



第2部：公共工事発注者(国・県・市町)職員、施工者・コンサルタントの皆さん

ブルドーザ 試験敷均し

3班に分かれて、各工事でのICT活用を説明



マシンコントロール制御状況

3次元マシンコントロールブルドーザ (8,860kg)

施工者による説明

ICT建機の特長（排土板コントロールの操作性）

現場特性（搬入土量）による作業効率など

実際に使用して感じた利点・問題点を説明



施工者による説明

3次元起工測量（UAV使用）、点群処理、3次元設計データ、ICT建機による施工まで
従来と何が違うのか
実際に使用して感じた利点・問題点を説明

3次元マシンコントロールバックホー（0.8m³）



施工者による説明

I C T建機の特徴（過積載防止に使用、周囲カメラによる安全確認）
現場特性（南側に高木がある）による衛星補足状況など
実際に使用して感じた利点・問題点を説明

バックホー 試験掘削

マシンコントロール制御状況





施工者による説明

3次元起工測量（レーザースキャナ使用）、点群処理、3次元設計データまで
従来と何が違うのか

実際に使用して感じた利点・問題点を説明



コンサルタントによる具体的な説明（レーザースキャナ作動中）
レーザースキャナ読み取り精度、UAVとの違いを説明

テント内では、点群処理、3次元設計データまでの一連の流れ（データの
間引き方、作業にかかる時間など）を説明